

## 根っ子の会

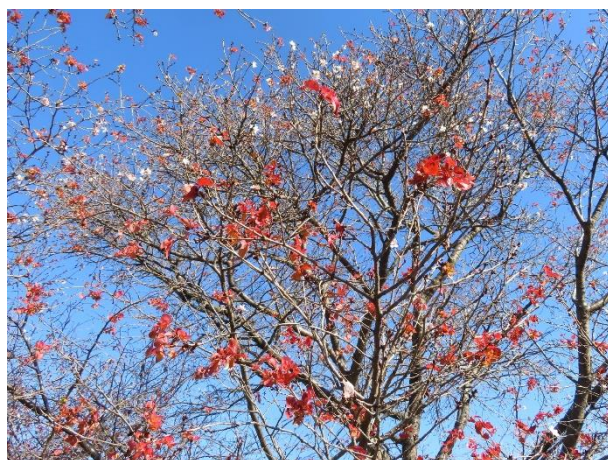
日時：2024年1月5日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・石崎・小笠原・金子・田中・山崎・綿引・三嶋

市川・児玉、和宇慶

11名

今年は「甲辰 きのえ たつ」春の兆しが訪れる年、希望が芽吹く春がやってきそう！  
勇気や粘り強さ 情熱的に行動し、新しいことに挑戦する年にしたい。  
仕事始めにあたり、公園を一周して昨年に実施したことの確認と今年実施するところの検討を話し合いながら歩きました。まずは入口の門松を片付け 新しく作りかえた地下水汲上げ口の小屋を設置、十月サクラが咲き葉が赤く紅葉、芝生広場のソシンロウバイが満開 見ごろです。



## 作業チェック 2024-1

- 1) ゴミの回収: トイレ裏に廃棄物を纏めてあり 緑色のフェンスなどの撤去処分、
- 2) 隣家から目隠し用ヒバの木が伸びてきて景観がよくないため伐採依頼があり、伐倒を検討
- 3) ジャヤナギが枯れてきたので 芽吹き状況で伐倒の判断
- 4) 上富士川のフェンス沿い桜並木の下のツツジ植栽がひどい状態になっており、対策。  
フェンスの川側スペースに灌木や草が茂っていて 手入れが必要
- 5) ミクリ池のヨシ刈り: 今冬に全刈り、併せて十月サクラ周辺のヨシ刈りと草刈り
- 6) 木道補修: 昨年度に続き 補修範囲を明示して、水は土囊を積んで流れを止めての作業
- 7) 樹林下の園路: 落枝が幾つか心配で伐採手入れが必要、フジ蔓、コナラのナラ枯れ対策
- 8) 園路の土留め欠落: 2ヵ所あり 補修
- 9) ミクリ池のヨシ刈り(今年の冬場に実施)



倉庫の棚入替えて廃棄物が多く別にロッカーなど、緑色のフェンスを廃棄、ボックス2ヶを残す



隣家境界のヒバは上部伐採などを検討、ジャヤナギは老木? この場所は西原造園が手入れ



サクラ並木の下に植えているツツジなどが 荒れて見苦しい状態で、対策が必要



木道の補修工事は 2 年目、範囲と工事時期を決めて前回同様に表示水路の水は土囊 2 ヲ所で堰き止め



霜田橋から十月サクラ広場の周辺を除草整備、



十月サクラの周辺を整備 木道の国道側のヨシ刈り 除草 国道下のトンネル付近の整備



樹林下の園路から上をみると落枝が危険で、枝落とし



フジ蔓が巻付いて 咲かないフジ蔓は伐倒を検討



中央木道から園路に上がった所: コナラなどを伐倒



園路の縁は木道補修の残材を利用して綺麗に整備できている



中央木道から園路への階段は丈夫に補修できて、園路の境は補修用板で整備を予定する。



園路のガード板がはずれていて危険なので西原に修理指示



ミクリ池のヨシ刈りは 2～3 月に実施



田んぼに堆肥入れは 1 月に実施、併せて耕うんを実施



上と同様に板が外れて危険: 西原に修理指示



キショウブ池はだいぶ汚れのため、ヘドロを浚渫して整備を検討



中央池の小島は子どもたちが遊んで危険なため整備を検討



芝生広場のアジサイがパーゴラ左側が消えたので 植栽を検討



芝生広場の掲示板は脚のひび割れと柱の腐れのため、補修をどのようにするかを検討



城址口の支柱が大分痛んで倒れそうな状況で、屋根を降ろして支柱を交換作業、頑張った交換作業。



公園案内の陶板が太陽光で退色したのでどうするかを検討

## 根っ子の会

日時：2024年1月12日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・石崎・小笠原・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋  
市川

10名

早朝の気温はマイナス1℃ 晴天の下、太陽が出てくると暖かさが感じられるけれど手は冷たいが 風が吹かず よい作業ができそうだ。早目に公園に来てひと回りして 公園内のゴミを拾い、補修や作業の場所を見回って 朝のミーティングで作業場所の確認をして、作業に入る。

11日（木）に 根木内町会から借用の軽トラに乗って 小笠原・三嶋が八千代市の高秀牧場から堆肥を分けてもらいに行ってきた。公園に着いて 壱岐さんも一緒に堆肥を田んぼに撒いて、軽トラを根木内会館に返却して12時に終了。ご苦労様でした。

13日の夕方は小雪が舞って みぞれ交じりの初雪でした。

成人の日：15日は変更になって明日は小正月、季節の行事は少し変わってきます。

作業：①ロープ張りの杭を補修、②地下水汲み上げの排出口の点検と整備に併せて水路の整備、③水路の浚渫や除草作業、④No.11 エリアの除草、中央池周りのヨシ刈り（結構広いエリア）、移植地の除草等々、⑤国道側の除草や散乱ゴミの片付け



## 根っ子の会

日時：2024年1月19日（金）9時30分～12時、天気：晴れ

参加者：壱岐・石崎・小笠原・佐藤進・佐藤敬・田中・綿引・三嶋

市川・中島・平戸

11名

二十四節気の24番目の「大寒」冬の最後の節気で、1月20日ごろから2月3日立春まで、寒さが最も厳しくなる時期、「三寒四温」の言葉が示すとおり寒い日が三日続くと四日目は暖かくなり春が近いことを感じる季節になります。

ダイサギ・アオサギの来園でのどかな冬の日向を楽しんでいました。

集合の9時30分になるとそれほどの寒さは感じないで作業日和、作業は①園路山側の空堀で端材集め、2～3カ所でチッパー作業の用意、②堆肥を入れた田んぼ2面の耕うん作業、③中央池と水路の整備、④刈払機で各所のヨシ刈り、⑤公園緑地課から運搬トラックの手配でロッカーなど端材品を積込み・片付けの手数をかけてもらいました。



ダイサギ アオサギ



土橋の折損枝を切り直し



剪定枝を集める



田んぼの耕うん



池や水路の整備



ヨシ刈り



廃棄物搬出済み

## 根っ子の会

日時：2024年1月26日（金）9時30分～12時、天気：晴れ  
参加者：壱岐・石崎・小笠原・佐藤進・佐藤敬・田中・山崎・綿引・三嶋  
市川・児玉 11名

日が出てくると暖かさを感じるが、強い風が吹くと寒さが2倍に感じます。北西の強風が吹いていたのでトイレの横に移動して風よけで竹割作業、暮れに作ったミニ門松の残材モウソウチクとハザガケで使った公園の竹を使って3～4cm×1800の竹弓加工、ナタは真っ直ぐ割くため両刃がよく、長尺なので2人組で作業するとよい。竹弓で土に刺すので先を尖らせて10本ずつ束ねて全部で120本出来上がり、休憩。下の階段から芝生広場への園路に設置完了、足りない分は後日作成です。

○作業は中央池と水路の整備なども実施、紅梅が見頃です。

○1/20日の観察会報告：ダイサギ、アオサギ、ウグイス、アオジ、シジュウカラ、メジロ、ヒヨドリ、ハクセキレイ、カルガモ、シロハラ、カワセミ などが見られました。

